



伊藤若冲「乗興舟」(千葉市美術館所蔵)



1



2

日本絵画で、「黒」は古くから欠かすことのできない要素の一つでした。江戸時代には、絵画表現が広がり、「黒」が多様に用いられるようになりました。本展では、「黒」に焦点を当てて、江戸絵画にみる「黒」の表現とともに、当時の文化・価値観などを紹介します。

開催案内

▶とき= 3月8日(土)~4月13日(日)、9時30分~17時(入館は16時30分まで) ▶観覧料= 一般650円、大学生450円、高校生以下無料※65歳以上の方(持物…年齢がわかるもの)・障がいがある方(持物…各種手帳)は割引あり

期間中のイベント

- ①講演会「日本美術のなかの黒」
    - ▶とき= 3月16日(日)14時~15時30分 ▶講師= 学習院大学元教授 島尾新
  - ②講演会「黒からさぐる江戸絵画」
    - ▶とき= 3月29日(土)14時~15時30分
- [A②いずれも] —————
- ▶定員= 60人 ▶費用= 無料
- ③ギャラリートーク
    - ▶とき= 3月22日(土)・4月5日(土)、14時~14時30分 ▶費用= 観覧料
- [A~③いずれも] —————

※先着順。当日、直接会場へ。

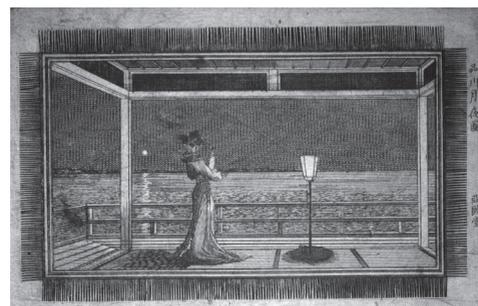
ところ・問合  
区立美術館 ☎3979-3251 (月曜休館)



3



4



5

- ①喜多川歌麿「朝顔を持つ美人図」(千葉市美術館所蔵)
- ②与謝蕪村「闇夜漁舟図」((公財)阪急文化財団逸翁美術館所蔵)
- ③狩野了承「二十六夜待図」(個人所蔵)
- ④鶴亭ほか「賞春芳帖」(千葉市美術館所蔵)
- ⑤垂欧堂田善「品川月夜図」(神戸市立博物館所蔵)